http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

５月号　　第２２５号
発行日　平成２２年５月１日（土）
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　八王子市初沢町 1227－4－A－522
ＴＥＬ　（０４２）６６３－９７５８
発行人・望月　成一
編集者・三浦　和夫

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

半 目 差

恩方寿囲碁同好会副会長　荒井　正

囲碁を嗜む私達にとって、半目差で勝負が決まる事は、しばしば体験するところである。

勝てば安堵感と共に思わず頬が緩む、負ければ半目位どうにかなったであろうと、後悔の念に苛まれる

数年前、ＮＨＫ杯の対局をテレビで観戦していた時の事、残念ながら対局者の名前は記憶していないが、解説者が大竹英雄九段で、聞き手が青葉かおり女流であった。局面は中盤に入り、盤中の一角で激しい攻防戦が繰り広げられていた。その時、大竹九段が、「あっ、これで白が良くなったね」と言った。しばらく間をおいて、女流がおもむろに尋ねた。「良くなったと言って、どの位、良くなったでしょうか」と、「半目」　九段が呟くように答えた。

大竹九段といえば、現在、日本棋院の理事長をされていると聞く、寡って全盛期の頃、林海峰九段と共に、竹林時代と呼ばれた時の一方の雄である。その大竹九段があるタイトル戦の中盤で、投了した事があった。局後のマスコミの記者の質問に答えて、どうしても半目足りないので投了した、といった趣旨のコメントを残している。

私は、いかに一流のプロとはいえ、中盤で半目を読み切る事が出来るのであろうか、と、訝っていた。実際はもっと離れていたのであったが、少し格好をつけて、そのように言ったのではないのかと、下司の勘ぐりをしていた。その時の記憶があって、このＮＨＫ杯における大竹九段の中盤での半目という予測は、私にこの上もなく興味を抱かせ

た。結果は白が半目を残して終局した。

形勢判断がとかく苦手な自分には、正に瞠目すべき出来事であった。プロとアマの実力の差は、いかなる分野においても歴然としていると思う。この時もまた畏敬の念と共に、鮮烈な記憶として脳裏に刻まれている。

第２０回　活きいき囲碁大会のご案内

元八王子大会

日時　平成 22 年 6 月 6 日（日）受付　午前 9 時 00 分～9 時 30 分
会場　元八王子市民センター（上壱分方 747-1　Tel 651-3960）
申込先　会長・三浦　和夫　四谷町 731-6　Tel・Fax 624-5429
申込期限　5 月 23 日

中野大会

日時　平成 22 年 6 月 20 日（日）受付　午前 9 時 00 分～9 時 30 分
会場　中野市民センター（中野町 2726-7　Tel 627-6221）
申込先　会長・磯部　信広　みつい台 2-13-12　Tel・Fax 691-3671
申込期限　6 月 6 日

北野大会

日時　平成 22 年 6 月 20 日（日）受付　午前 9 時 00 分～9 時 30 分
会場　北野市民センター（北野町 545-3 きたのタウンビル 7・8 階　Tel 627-6221）
申込先　会長・刀根　正樹　絹ヶ丘 1-62-4　Tel・Fax 635-7749
申込期限　6 月 6 日

3 大会とも

主催　各寿囲碁同好会
後援　日本棋院　八王子市　八王子市教育委員会
参加資格　市内に居住している 60 歳以上で 10 級以上の囲碁愛好者
参加費　７００円（弁当代を含む）非会員　８００円
競技方法　2 ないし 3 のクラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込方法　できるだけ同好会の会長を通して申し込んでください。

第２０回　活きいき囲碁浅川大会の結果

４月４日（日）　於 横山南市民センター

参加者

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	合計
３６	１	５	１	１	１	６	５	１０	２	６８

Ａクラス　１４名

優勝：吉田　旭　浅川/７段　　準優勝：高橋明善　浅川/６段　　３位：吉田信夫　台町/６段

Ｂクラス　２７名

優勝：岸村　佐　淺川/４段→５段　準優勝：谷　　透　北野/４段　　３位：横内廣隆　浅川/４段

Ｃクラス　２７名

優勝：網野修助　浅川/２段→３段　準優勝：筒井政範　浅川/初段　　３位：正岡得達　浅川/２段

◎ 平成 22 年度　地区寿同好会会長

地　区	氏　名	郵便番号	住　所	電話番号
淺川	堀口　哲	193-0844	高尾町 1626	661-8428
恩方	真辺　保幸	192-0154	下恩方町 1733-1	651-3535
元八王子	三浦　和夫	193-0813	四谷町 731-6	624-5429
中野	磯部　信広	192-0014	みつい台 2-13-12	691-3671
大和田	井出　道明	192-0045	大和田町 7-17-6	644-7417
石川	大山　芳雄	192-0031	小宮町 918-3	644-1293
台町	吉田　信夫	193-0833	めじろ台 2-17-10	663-4672
由木	杉渕　清	192-0363	別所 1-17-29	670-8733
北野	刀根　正樹	192-0912	絹ヶ丘 1-62-4	635-7749
長房	中村　幸男	193-0824	長房町 200-139	663-5879
川口やまゆり	廣島　松治	193-0801	川口町 1385−2	654-3071

◎ 平成２２年度　研修部事務長

東淺川研修部　　高橋　俊之（長房）　663-5930

南大沢研修部　　和田　幸彦（由木）　677-7738

◎ 地区団体対抗囲碁会の日程変更のお知らせ

１．第１回（5 月 16 日）の石川・大和田戦は 5 月 23 日に変更

２．第 5 回（10 月 17 日）の全対抗戦は 10 月 10 日に変更

投 稿

杉 の 宿

碁楽連会長　望月　成一

宿はＪＲ湯河原駅を下りて山の手に車で１０分程度の奥座敷にあります。行き着いたところに幕山（ばくやま）公園があって、園内には新崎川が流れ、岩山を背に梅林があり、早春の観光客を喜ばしています。

２月上旬浅川を中心にした囲碁同好会のメンバー９人で梅の観賞を兼ね、一泊の囲碁合宿を行いました。

杉の宿は公園に隣接し、昨年５月に亡くなった藤沢秀行先生が愛する後輩達と合宿した、皆様ご存知のゆかりの囲碁道場です。

夕食時、女将が見え挨拶が終った後、在りし日の秀行先生の話を聞かせて頂く機会を得ました。

合宿は年３回位行い、２５年間続いたそうです。後輩達は慕って集い、多いときは１回に８０名以上になったといいます。

豪放磊落で通っていた先生ですが、普段はやさしく気配りも素晴らしくて、宿の繁忙期はいつも避けて合宿したそうです。

先生の囲碁に向かうときの姿勢は厳しく、ときには酒を呑みながら後輩のご指導をしていたそうです。

民宿とはいえ２００名以上の収容能力をもち、勿論温泉風呂が２４時間楽しめる、旅館以上の宿です。

気配りのきいた館内の装飾品、調度品その他いろいろと素晴らしく、全てに感服しました。特に囲碁用具は和室用６寸板碁盤１００セット、石を打つとパチンと快音が響きます。椅子席１００セットを揃えています。

夕食、朝食は、相模湾で揚がった魚を中心にした美味しいヘルシーな和食です。

女将は藤沢宅に何回となく訪れている。宿の装飾、備品及び運営は秀行先生のご意見を伺い、先生の心を体して全てに先生の心を女将の心に取り込み、先生と女将の二人三脚のお宿であると思えてなりません。

私は、杉の宿の訪問は初めてですが、一度で女将のその心意気に惚れ込んでしまいました。

今度は素晴らしい囲碁三昧の旅心を満喫させて頂いた早春の至福の出来事でした。

世界百名山と囲碁

碁楽連理事　刀根　正樹

(一)

人間は奇妙な動物で、山にあこがれ恋人のように愛し登山する。また囲碁に熱中し石を握りしめる。夢中になると詰碁の形が名山に見えてくる。

新宿のデパートに古書市があり、深田久弥著『世界百名山』を買った。昭和４９年の発行で写真入りで名山を紹介している。日本の山では富士と阿蘇が選ばれている。百名山の中には知らない山もいくつかあった。

山は気高く美しい。人々は地元の山を愛し登山をして信仰の対象にもする。北野の住民も高尾山によく登る。人間は山と一体化し溶け込み幸せになる。私は若い頃には盛んに山岳行を楽しんだ。今は体力に自信がなく、山の写真や本をめくり山への思いをはせている。

(二)

平成２２年正月、北野市民センターの展望室から白妙の富士を眺めていた。急にふと一念発起し日本棋院の週間碁『段級位コーナー』に挑戦する夢を抱いた。「君はよく本を読むが実戦に弱い。わしは本など読まぬが、戦いの実力は君より上だ。無駄なあがきはやめたまえ。日暮れて道遠しさ」といって碁敵は怪鳥のように笑った。

往復ハガキを購入し軽い気持ちで問題に取り掛かった。思いのほか難しく、惨憺たる結果が日本棋院から返送されてきた。布石、中盤の問題はまだよかった。詰碁が難関であった。丸一日石を並べても、まったく判らない問題ばかりである。目がかすみ頭がふらふらする。詰碁の形が山に見えてくる。碁盤の中から世界百名山が浮き上がってきた。

(三)

ヒマラヤの山中を私はさまよっていた。エベレストはヒマラヤの銀座か原宿と化していた。怪峰ダウラギリは私の前に立ちはだかり、歌舞伎の助六のように、ニヒルな白面で大見得を切った。

「百年前のことよ。河口慧海という日本の坊主がそこに立ち、ポカンとわしを眺めておった。汝はその弟子か。なに、囲碁。ムフフフ」

花嫁の峰と呼ばれるチョゴリザが、うれしそうに語りかけてきた。ヒマラヤの高峰の中で際立った美しさだ。「日本の男、大好きだ。あたいは処女をあげたのよ。あんたも好みのタイプかしら」

インダス河の大峡谷の奥に、巨大な白虎がうずくまっている。シェルパも怖れる人食い虎、ナンガパルバットである。山には魔物が住む。その魔王がいう。「てめえは老人でまずそうだ。目ざわりだ。クレパスに埋めてやろう」

ヒマラヤの山岳行きはきつかったが、楽しく快感に満ちた旅であった。雪崩が流れてきて私は押し流された。クレパスの亀裂に落下し、凍死しかかり、囲碁のスランプに苦しんだ。新緑が萌え始め、ようやく私はアイスフォールをかきわけ尾根にたどりついた。

(四)

雲が晴れ、アフリカの王、キリマンジャロが姿を現した。文豪ヘミングウエイが、『地球のように広大な山頂』と作品に描いたが、私から見れば巨大なカボチャに似ていた。

深田久弥によれば、山頂に安置された銅板に、次のメッセージが刻まれているという。「われわれは、彼方の国境に輝くキリマンジャロの山頂に灯をかかげよう。絶望のあるところに希望を。そして屈辱しかなかったところに、尊厳を与えるために」タンザニア初代大統領、ジュリアス・K・ニエレレ。

ドイツの植民地のタンザニアは、独立を求めてナチスと戦った。絶望的な戦闘の中、人々はキリマンジャロを見詰め力を得た。私もまた、囲碁の詰碁には絶望から脱して希望を。口の悪い碁敵には愛を。そして人間の尊厳を求めることが、私には必要だと覚った。

(五)

さて、ここで名山の形をした詰碁を紹介したい。

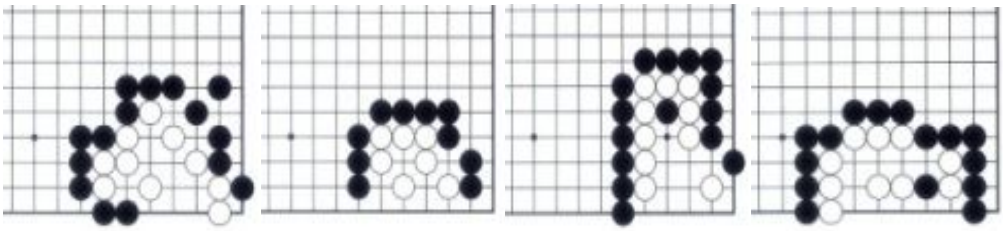
（1）K－２山　８，６００ｍ　世界第２位の高峰。写真家の白川義員は、NHK『世界百名山を撮る』の中で、『カラコルムの帝王、地球の牙』と評した。パキスタンで熱狂的な人気。タリバンのエネルギーの源である。

（2）カイラス山　６，７１５ｍ　未踏峰、チベットの信仰の山、聖地。シバ神の玉座であり、山そのものが、世界最大の男根といわれる。人々は五体投地をし山の周辺を巡る。中国の登山家は、この山を征服する日を狙う。無信仰者と熱烈な信者。インド神話の戦記が出現するか。

（3）梅里雪山　６，７４０ｍ　未踏峰、中国四川省の西方にそびえ、主峰をカワカブと呼び、処女のような美しい姿態をしている。チベットの巡礼者は、その峰を一目見ると、五体投地をして涙を流す。しかし、この処女峰男を誘う魔女のような妖艶な凄味がある。1991 年京大山岳会 11 人、中国人 6 人が遭難死した。日本海外登山史上、最大の遭難事件という。付近に不老不死の伝説の里シャングリラがある。メコン河や長江もこの山を水源としている。

（4）阿蘇山　１,５９４ｍ　世界最大のカルデラ火山である。20 億年前に大火砕流を起こし誕生した。外輪山に立てば、火口の中に立ち並ぶ阿蘇五山が、釈迦の寝姿、涅槃にみえるという。徳富蘇峰は、その絶景を見られる地点を大観峰と名付けた。その涅槃の姿を私はテレビで見た。それはみずみずしく若やいでいた。私には美女の寝姿に見えたのである。古事記の神話に登場する女神が、うれしそうに仰向けに横たわり、腹部に

ある中岳の火口は優雅に噴煙を立ち昇らせている。それは地球の深部に達する子宮であり、やがて美しいマグマを見事に爆発させて、新しい時代、新しい子孫を誕生させるであろう。



K—2 山　　カイラス山　　梅里雪山　　阿蘇山

◎碁楽連会員数（平成 22 年 4 月 1 日現在）

地区同好会	会員数	研修部員数
浅川寿囲碁同好会	54	東　16
恩方寿囲碁同好会	35	東　7
元八王子寿囲碁同好会	24	東　11
中野寿囲碁同好会	21	東　2
大和田寿囲碁同好会	27	東　9
石川寿囲碁同好会	24	東　3
台町寿囲碁同好会	40	東　9
由木寿囲碁同好会	37	南　20
北野寿囲碁同好会	66	東　3
長房寿囲碁同好会	37	東　14
川口やまゆり寿囲碁同好会	31	東　3
計	396	97

東浅川研修部	77
南大沢研修部	20

本年度より各研修部会員各位並びに地区同好会のご協力により、研修部会員全員が地区同好会に所属し、碁楽連会員になりました。

◎ 碁楽連理事会

第１６回

日時　　平成２２年３月２７日（土）９：００～１０：００

出席者　新旧理事８名

１）第 15 回理事会議事録の承認

２）定例総会議事録発送の報告

３）引継ぎ事項の確認

22 年度事業計画の実施について

新会員名簿の作成について

新旧会長交代挨拶状発送

４）懸案事項

地区団体対抗囲碁会　第 5 回 10 月 17 日を 10 月 10 日に変更

南大沢研修部について

平成 22 年度第 1 回

日時　　平成２２年３月２７日（土）１０：００～１２：００

出席者　理事６名

１）理事の分担決定

望月会長：総括　　塚原理事：会計　　刀根理事：競技

三浦理事：広報　　真辺理事：会場管理　磯部理事：総務

２）年間スケジュール　　理事会日程の確認と活きいき大会への出席理事の決定

３）碁楽連だより執筆順序の確認

４）新会員名簿の作成確認

編集後記　　本年度も4月4日の活きいき浅川大会を皮切りにスタートしました。4月は寒暖の差も大きく、天候も不安定で、桜を充分楽しむことができませんでした。5月は花の季節、爽やかな五月晴れの中、花と囲碁をゆっくりと楽しめたらとおもいます。